

福岡県ワンヘルス認証制度について

【調査の目的】

県では、令和3年1月に「ワンヘルス推進基本条例」を制定、令和4年3月にはワンヘルス（※）の推進に関する取組を体系的に整理した「ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。この計画に基づき、令和4年9月に、食の安全・安心や環境に配慮した取組などワンヘルスの理念に沿って生産・販売される農林水産物等を認証する「福岡県ワンヘルス認証制度」を全国で初めて創設したところです。

制度創設当初よりワンヘルス認証の認知度向上を目標とし、大手量販店でのフェア開催やテレビCM放映など様々な取組を行っております。

このたび、皆さんの御意見をお聴かせいただき、今後のワンヘルス認証推進の参考とさせていただきます。

（農林水産部 食の安全・地産地消課）

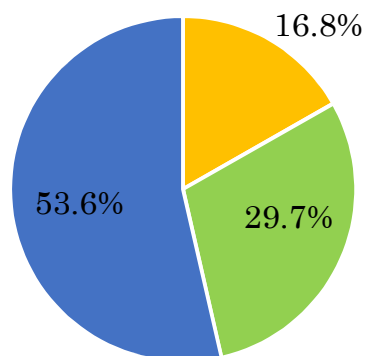
※ ワンヘルスとは

「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」と考えて、守っていくためにみんなで考え行動すること。

問1 福岡県ワンヘルス認証制度について知っていますか。

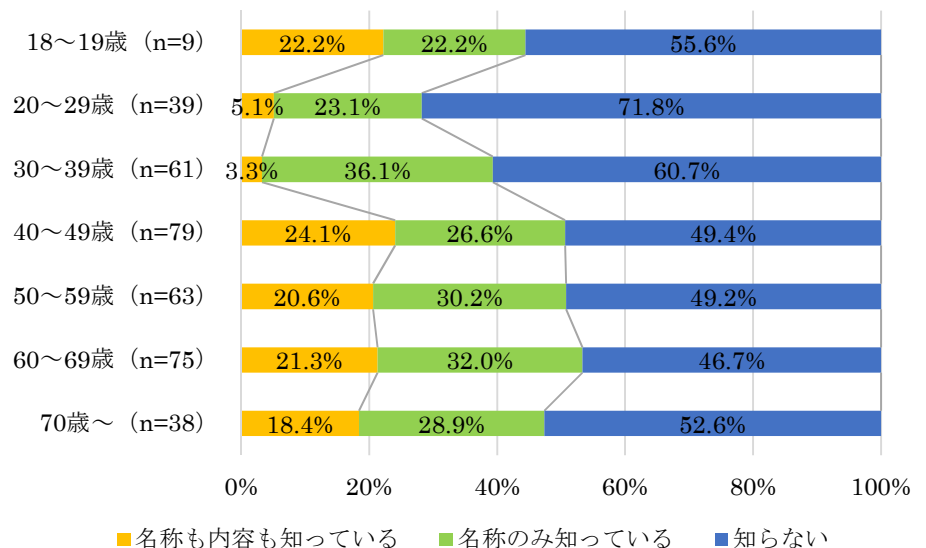
次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

全体（n=364）



- 名称も内容も知っている
- 名称のみ知っている
- 知らない

年代別

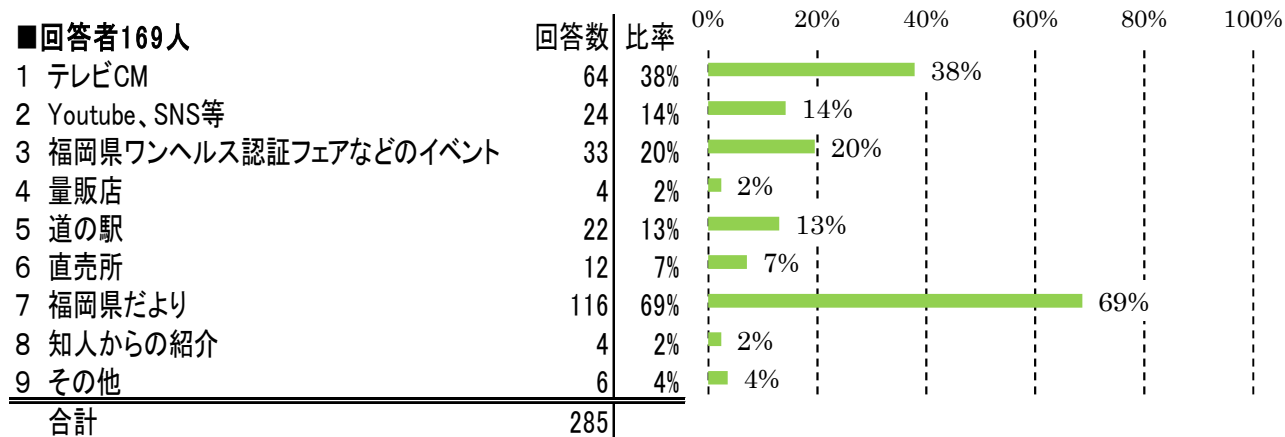


- ・福岡県ワンヘルス認証制度の認知度は、全体で46.5%である。
- ・40～60代の認知度が高く、どの年代も50%を超えている。
- ・一方で20代の認知度が最も低く、28.2%である。

問2 (問1で「1名称も内容も知っている」または「2名称のみ知っている」を選択された方にお尋ねします。)

ワンヘルス認証制度を知ったきっかけは何ですか。

次の中から当てはまるものを【すべて】選んでください。



・「福岡県だより」の割合が高いことから、ワンヘルス認証農林水産物の認知度を向上するためには広報誌等での情報発信を継続していく必要がある。

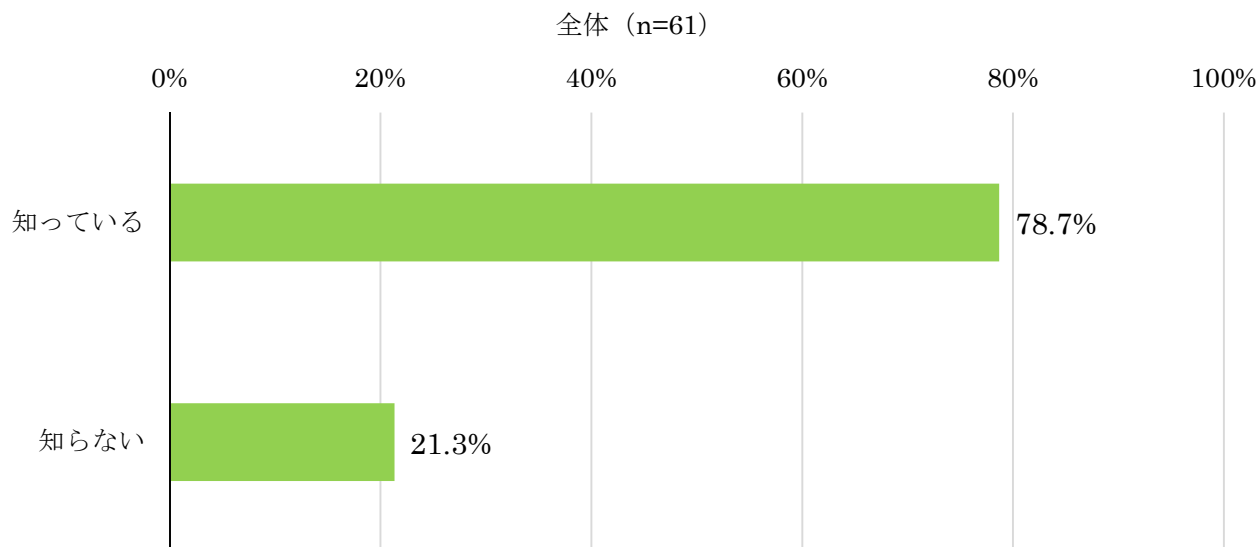
問2-2 問2で「9その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

- ・前回のそのアンケートで知りました。(30～39歳、北九州地区、男性)
- ・県議会の会議録(60～69歳、福岡地区、男性)

問3 (問1で「1」を選択された方にお尋ねします。)

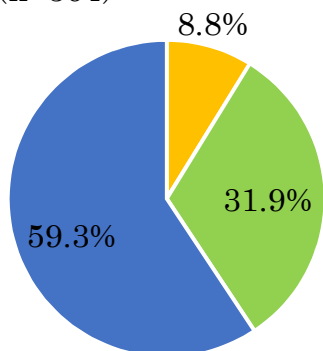
ワンヘルス認証制度により認証された農林水産物(福岡県ワンヘルス認証農林水産物)が、食の安全・安心や環境に配慮して生産された農林水産物であることを知っていますか。

次の中からあてはまるものを【1つだけ】選んでください。



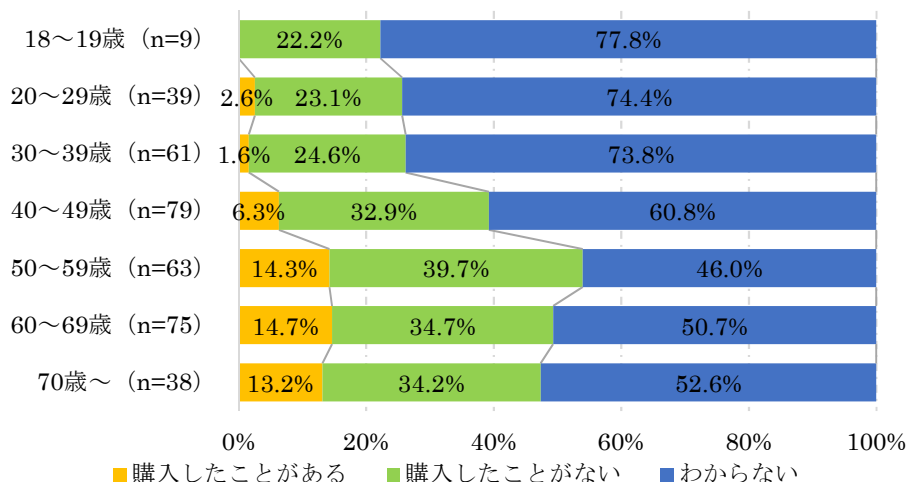
問4 これまでワンヘルス認証農林水産物を購入したことはありますか。
次の中から【1つだけ】選んでください。

全体 (n=364)



■ 購入したことがある ■ 購入したことがない
■ わからない

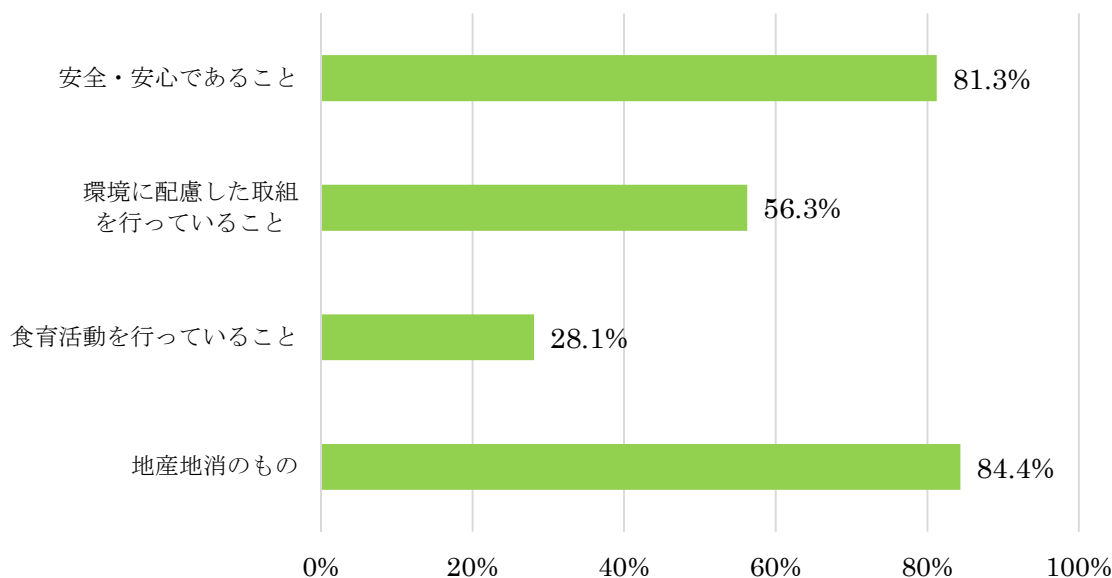
年代別



・「購入したことがある」と回答した割合は、全体で8.8%である。

問5 (問4で「1購入したことがある」を選択された方にお尋ねします。)
ワンヘルス認証農林水産物を購入する際、重視するポイントは何ですか。
次の中から当てはまるものを【すべて】選んでください。

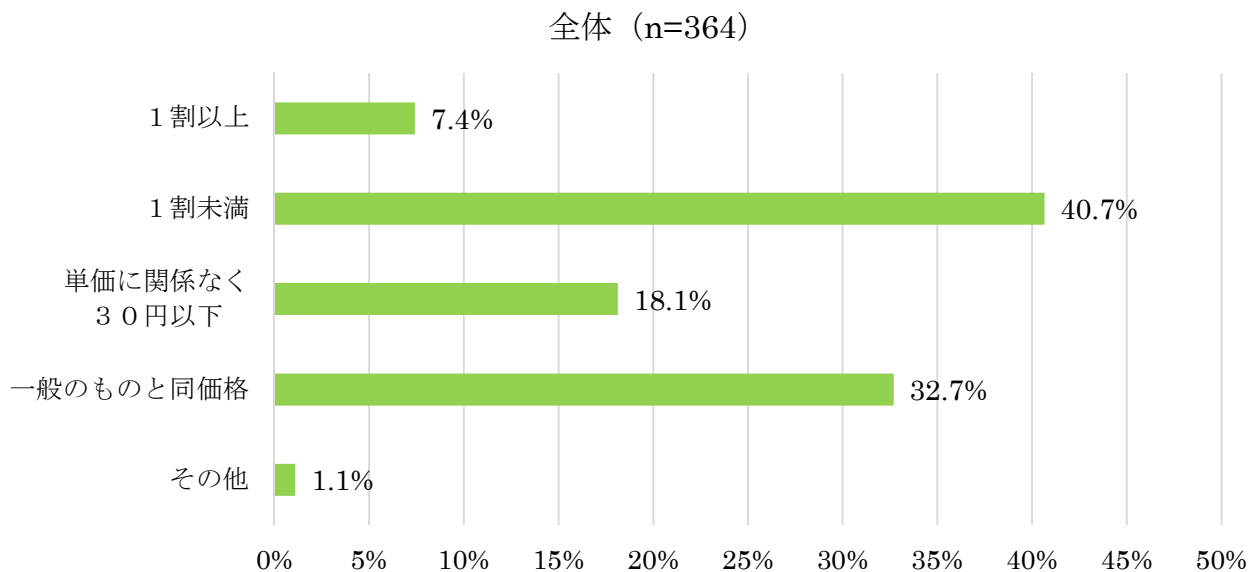
回答者(n=32)



・ワンヘルス認証農林水産物を購入する際に重視する項目は、「安全・安心であること」と「地産地消のもの」が80%以上の回答であった。新鮮で安全性の高い農林水産物は、購入する際に重要視される傾向にある。また、「環境に配慮した取組を行っていること」は、50%以上で関心が高いことが分かる。

問6 ワンヘルス認証農林水産物の購入を次世代への投資と考えた場合、いくらまで価格の上乗せを許容できますか。

次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。



・価格上乗せができると回答した割合が66.2%と多く、次世代を見据えた際、ワンヘルス認証が付加価値を生み出す可能性を示唆している。

問6-2 問6で「5 その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

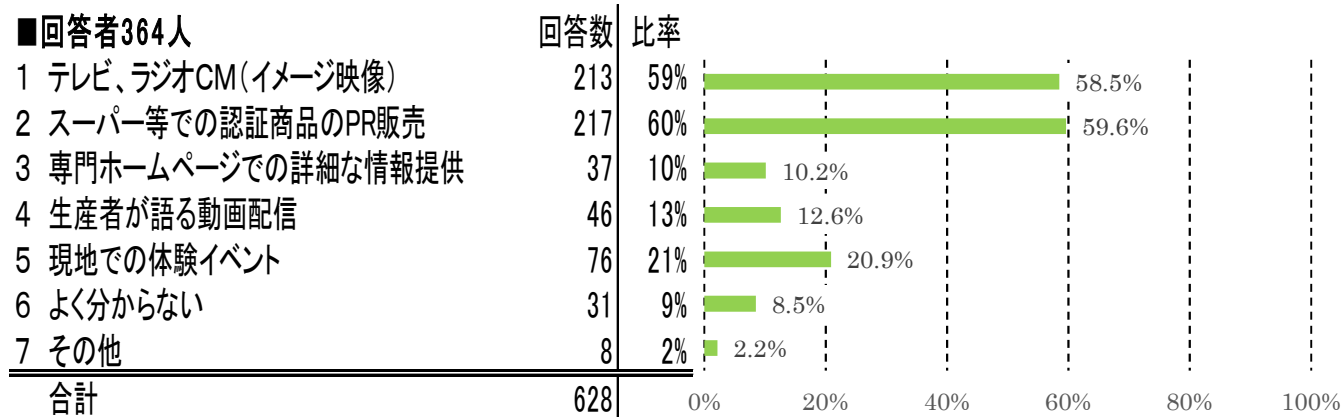
(主な意見)

- ・何を買うかによりますが、自分が心から望むものであれば1割以上は出します。高すぎない程度に、とは思いますが。(18～19歳、北九州地区、男性)
- ・個々によって、価格の振り幅はあると思う。思い入れの大きさによって、上乗せの幅は変わってきて、良いと思う。(40～49歳、北九州地区、その他)
- ・どれくらい特長があり、魅力を感じるかで値段はきまるのでは。(60～69歳、筑豊地区、男性)
- ・最低限の利益を確保できる価格までの値上げは仕方がない。(40～49歳、筑後地区、男性)

問7 今後、ワンヘルス認証農林水産物のPRを通じて、福岡県の農林水産業における食の安全・安心や環境保全型農業などの取組について情報発信したいと考えております。

あなたは、どのような方法での情報発信が良いと思いますか。

次の中から当てはまるものを【2つまで】選んでください。



・ワンヘルス認証農林水産物の認知度向上のためには、「テレビ、ラジオCM」、「スーパー等での認証商品のPR販売」の回答は6割程度であり、今後もテレビCMの放映や福岡県ワンヘルス認証フェア開催による認知度向上対策を実施することが重要と判断できる。

問7-2 問7で「7 その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

(主な意見)

- ・一般のスーパーマーケットに設置されている地産地消コーナー(生産者の名前が記載されている)の商品に、ワンヘルスの分かりやすいシールを貼る。シールは統一のものとする。(50～59歳、北九州地区、女性)
- ・SNS等を通じた情報発信。(30～39歳、福岡地区、男性)
- ・名産品出身のインフルエンサーの方などに発信してもらう。(40～49歳、福岡地区、女性)
- ・30代以下への認知を図るならSNSは必須だと思います。ほとんどをSNSで情報を得ています。(20～29歳、筑後地区、女性)

問8 福岡県ワンヘルス認証制度について、これまでの設問以外に意見がありますか。

ある場合は、その内容を具体的に入力してください。

(主な意見)

- ・もっと大型ショッピングモール等でPRを拡大実施してほしい。まだ私自身PRに出会った事がない。(60～69歳、北九州地区、女性)
- ・ワンヘルスのCMをテレビで見たことがある。子供を使って楽しそうに分かりやすく自己啓発啓発活動をやっているっていう事は素晴らしいと思う。(40～49歳、北九州地区、男性)
- ・人の健康は広い意味での生活環境と深く関わりがある事を広く知らせる事は良いことだと思います。(60～69歳、福岡地区、男性)
- ・たまにスーパー、また道の駅で買い物する程度なので、機会が少ないのかもしれないが、ワンヘルス認証された農林水産物と認識する場が少ない。このアンケートの機会にどのようなものが登録され

ているのか、ホームページで知れた。ぜひスーパーなどでPR販売を広く行っていただきたい。(50～59歳、福岡地区、男性)

- ・言葉を聞いてパッとイメージが沸かないので絵や写真を使って認知する取り組みが必要かと。

(30～39歳、福岡地区、男性)

- ・制度自体がまだ認知されていないと思う。今まで以上に広報活動をする必要があると思う。福岡県産の食品を買いたい気持ちはだれでもあると思うから、県産の食料にはどんなものがあるか、知らせ続けることが肝要かと思う。(70歳以上、福岡地区、男性)

- ・豊かな自然があり、きれいな空気と水が保たれ、私達人間や動物が生きて行けるのだと思います。それを忘れずに、自然を大切に、食べ物を大切に、動物や人間の命そのものを大切に、日々の生活をより良く過ごしてゆきたいです。(40～49歳、筑後地区、女性)

- ・食の安全・安心や環境に配慮した農林水産物等なら、SDG'sのほうが良いと思う。SDG'sのほうが幅広く、幅広いにもかかわらず分かりやすい。農林水産物関係以外でも県の情報番組や新聞の地方面でワンヘルスをよく目にしますが、周囲(親80代や子供30代)に聞いてもSDG's>ワンヘルスという反応です。(60～69歳、福岡地区、男性)

- ・「人と動物、そして環境の健康は1つと考えて、守っていくためにみんなで行動すること。」具体性が無くてさっぱりわからん。何をどうしたいの?!(70歳以上、福岡地区、女性)

- ・地方ではいまいち広がり欠けている気がする。もう少し積極的に認証制度を活用してもらえような啓もう活動を行ってほしい。(40～49歳、北九州地区、男性)

- ・地産地消で出来るメリットをもっとアピール出来る環境を整えて欲しい。(30～39歳、筑後地区、女性)